請願 陳情

6月定例会では、請願1件を新たに受理し、継続審査分の請願4件とあわせて審議しました。その結果、3件を採択し、2件を継続審査としました。

陳情については、継続審査分の陳情16件を審議しました。その結果1件を採択し、4件の取り下げを承認、11件を継続審査としました。また、新たに受理した陳情1件については、全議員及び執行機関に陳情書の写しを配付しました。

採択した請願・陳情の要旨は次のとおりです。なお、意見書の提出を伴う請願2件については、意見書欄に掲載してあります。

アカシアの木を植えること（請願）

あかしあ通りの街路樹はハリエンジュ（別名ニセアカシア）です。情報が国際化している今日、現在の通りの愛称は、「高品質なまち」の創造を目指す小平市にとってふさわしい名前とはいえません。そこで市長への手紙でこの愛称を改めるように提案し、担当課とも折衝した結果、愛称を変えることはできないが、樹名板を取りつけること及び市報でハリエンジュとアカシアの違いをわかりやすく解説して、街路樹の正しい名前を知らせることの返事をいただきました。ところが、市内の公園にはアカシアの木は見当たらないので、市民があかしあ通りの街路樹がアカシアではなくニセアカシアであることを知っても、本物のアカシアはどんな木なのかを実地に見て確かめることは容易ではありません。

そこで子どもたちを含む多くの市民がアカシアを身近に見て知ることができるように、本物のアカシア（マメ科アカシア属のフサアカシア（別名ミモザ）やギンヨウアカシアなど）を市内の公有地に植えるよう、以下の事項について請願いたします。

1　アカシアの木を市内の公園などに、名札をつけて植えてください。

請願者　小平市鈴木町二丁目
代表　縄田喜治　外591人

マメ科アカシア属フサアカシア（花小金井五丁目）

ドン・キホーテ小平小川東町店の出店（陳情）

ドン・キホーテ小平小川東町店は、府中街道と青梅街道の交差する東村山市寄りにある旧住宅公園跡地に出店を予定し、住民への説明もないままに工事着工しようとしました。住民の強い要望により工事着工は一時延期となりました。しかし、旧住宅公園跡地かいわいは、細い生活道路がほとんどで、当地区の保育園児、小・中学生、高校生、その他一般住民が、小平小川東町店出入りによる交通問題や排気ガス公害、教育上問題のある商品の扱いによる影響、深夜営業による騒音、不衛生、安眠妨害等生活環境の破壊をまともに受けるのは必至です。

以上の理由により次の事項について陳情いたします。

1　小平市はドン・キホーテに対して、次の事項について指導または働きかけをしてください。

(1)道路の混雑緩和と生活道路を守るための具体策を住民との協議を踏まえて実行すること。

(2)安心して暮らせ、安眠できる生活環境を守るために深夜営業による弊害を生じないようにすること。

(3)青少年の健全育成のために、風紀を悪くするような商品の扱いに配慮すること。

陳情者　小平市小川東町一丁目
小川地区環境を守る会　代表
岩間知生　外3千3百13人

今後の市議会の日程（予定）

開会時刻は原則として午前9時、場所は市役所7階

8月19日（月）	総務委員会
	請願・陳情締め切り（午前中）
8月20日（火）	生活文教委員会
8月21日（水）	厚生委員会
8月22日（木）	建設委員会
9月 2日（月）	9月定例会本会議（初日）
9月 3日（火）	9月定例会本会議（代表質問）
9月 4日（水）	9月定例会本会議（一般質問）
9月 5日（木）	9月定例会本会議（一般質問）
9月 6日（金）	9月定例会本会議（一般質問）
9月10日（火）	総務委員会
9月11日（水）	生活文教委員会
9月12日（木）	厚生委員会
	請願・陳情締め切り（午前中）
9月13日（金）	建設委員会
9月17日（火）	都市基盤整備調査特別委員会
9月18日（水）	公共交通網整備調査特別委員会
9月26日（木）	9月定例会本会議（最終日）

意見書

6月定例会では、議員提出議案の可決により、3件の意見書を関係機関へ送付しました。（要旨掲載）

意見書とは、市など地方公共団体の公共の利益に関することについて、議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁に意見として提出するものであり、地方自治法第99条に定められています。

鈴木宗男衆議院議員に対する疑惑解明と議員辞職を求める意見書

鈴木宗男衆議院議員は、北方四島に対する支援事業の私物化問題や、我が国の北方領土返還政策をねじ曲げた問題、ODA（政府開発援助）をめぐる疑惑とその後の公設秘書の逮捕など、国民の政治に対する信頼を著しく損ねています。

また、同議員に対する疑惑は外務省の関係にとどまらず、省庁横断的な様相を帯びています。

これらの疑惑は、国民の国政に対する信頼を根本から裏切るものであり、同議員は、真摯な態度でみずからの疑惑を解明し、その責任を明らかにしなければなりません。しかし、今日に至るも、国民の理解が得られる説明はなされておらず、責任も明確にされていません。

よって本市議会は、鈴木宗男議員に政治的、道義的責任をとり議員を辞職することを求め、同議員に対する徹底した疑惑の解明を行い、国民の政治不信が一掃されることを強く求めるものであります。

内閣総理大臣、衆議院議長あて

准看護師の看護師への移行教育の早期実施を求める意見書

日本の医療現場では、患者サービスや医療技術の向上、労働環境改善等のために、准看護師と看護師の制度一本化が長い間の課題となってきました。平成11年4月、厚生省の准看護婦の移行教育に関する検討会が、就業経験10年以上の准看護婦・士を対象に5年に限った特別措置として、看護婦・士への移行教育を行うとの報告をまとめましたが、3年近く経過した現在も、実施時期は明らかになっていません。旧厚生省実施のアンケートでも、73・2％の准看護婦が移行教育を希望しており、早期実現が求められています。

よって本市議会は、政府に対し、准看護師の移行教育の早期実施を実現するよう強く要望いたします。

内閣総理大臣、厚生労働大臣あて

少人数学級の実現を求める意見書

今、学校では学級崩壊、不登校、いじめなどが問題となっています。未来に向かう子どもたちの問題は、日本社会全体の問題でもあります。家庭でのしつけや教師の能力の問題などが取りざたされていますが、具体的な解決策を早急に示すことが求められています。世の中の急速な変化の中で、学級の定数は40人のまま20年以上変わっていません。保育園や幼稚園では少人数で生活してきたのに、小学校入学と同時に40人学級に入れられるため、子どもは授業に集中できません。子どもたちに教師の目が行き届き、きめ細かな指導ができるよう、学級の定数を少なくすることが必要です。

昨年、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律が一部改正され、都道府県の教育委員会が必要と認める場合には、国の基準を下回る学級編制が可能となりました。平成14年4月から、16以上の県の一部の学年で少人数学級が実施されており、こうした取り組みが急速に広がっています。子どもが育つ場を改善することは急務であり、重要な課題です。

よって、本市議会は、子どもたちの教育環境を整備するため、東京都でも一刻も早く少人数の学級編制を実施するよう求めます。また国においては、各自治体で少人数学級編制を実施しやすくするための支援を求めます。

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、東京都知事、東京都教育委員会委員長あて

請願・陳情を提出するには

市民の皆さんが、市政などについて直接市議会に要望できる制度として、請願と陳情があります。議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。小平市議会では、原則として陳情は文書の配付のみとなります。

◆受付◆

- 市役所7階の議会事務局で受け付けしています。郵送での受け付けはしません。
- 定例会ごとの受け付けの締め切りについては、上記の「今後の市議会の日程（予定）」をご覧ください。

〈書式例〉　※道路、建物など場所に関するものは、案内図をつけてください。

件名は、「○○○について」と記入してください。

請願（陳情）理由、請願（陳情）事項は、なるべく簡単にわかりやすく記入してください。

請願には、紹介議員の署名または記名押印が必要です。

提出年月日、請願（陳情）者の住所、団体名（あれば）、氏名、電話番号を記入し、押印してください。

件名　○○○○○○について

請願（陳情）理由

請願（陳情）事項
1.
2.
3.

紹介議員　氏名　㊞
年　月　日

請願（陳情）者　住所
団体名
氏名　㊞外○人
電話番号

小平市議会議長　殿

署名簿

住所	氏名	印

署名簿は、請願（陳情）書と一体（ひとつづき）にしてください。
署名は、住所・氏名・押印（拇印も可）が必要です。

議場見学

《小学校3年生》
○6月13日　学園東小77人
○6月18日　七小156人
○6月28日　十一小104人

あとがき

夏の日差しに映える木々の緑がまぶしいこのごろですが、いかがお過ごしでしょうか。

市議会だよりは、市民の皆様と議会をつなぐパイプ役として、議会を身近に感じていただけるよう、わかりやすい紙面づくりに努めています。

市議会だよりに対するご意見ご要望をお寄せください。

〒187―8701 小平市小川町二丁目1333番地
議会報編集委員会
小平市議会事務局
☎042（346）9566
FAX042（346）9567